

**「ALT に広島県のおすすめの場所を紹介しよう」**

本単元で育成する資質・能力

主体性・情報活用能力

## 1 単元について

## (1) 生徒観

本学級の生徒は、ALT との授業を好み、積極的に話す活動や書く活動に取り組むことができる。しかし、英語の授業に対して苦手意識をもっている生徒もいる。書くことについては、単語の定着が不十分な生徒が多く、英文を書く前に躓く生徒がいる。話すことについては、自分の思っていることを英語で伝えようとする意欲は高く、間違いを恐れずに英語を話す雰囲気もある。言語材料が定着すれば、ペア活動やグループ活動ではお互いに自分の思いを伝えたり、ジェスチャーなどを使いながら積極的に英語を使ったりすることができるようになると考えられる。

しかし、正しい語順で表現できないことや、意味内容と違う単語を使用することがあり、既習事項の定着が十分に図れていない状況である。

## (2) 単元観

本単元は ALT に広島県のおすすめの場所を紹介し、そこでできることを助動詞 can を適切に用いて書き、ALT に紹介するものである。can を適切に用いることとは、可能の「～できる」という意味だけでなく、依頼の意味もあることを理解し、can が使用される場面などを意識して使うことである。この課題を設定することで「～できる」という意味と can を使用する場面とを合わせて理解できると考えている。そして、この学習の後に習う依頼を表す can を理解するのに効果的であると考えている。

本単元の目標を、「書くこと」(ウ)「聞いたり読んだりしたことについてメモをとったり、感想、賛否やその理由を書いたりなどすること。」とし、ALT の意向を読み取った上で、その意向をふまえて can を用いて適切に紹介文を書くこととしている。また、日々の授業を通して、生徒は ALT の休みの日の過ごし方や好きなものを知っているので、その知識を使って活動に取り組めると考えられる。

## (3) 指導観

指導に当たっては、次の点を注意したい。

## ① 情報の整理

生徒には「広島県のおすすめの場所を紹介する」という課題に取り組ませるために、教師が資料を十分に整理し、生徒が必要な情報を選択し、can を使って英文が書けるようにする。

## ② 整理・分析の工夫

「知識構成型ジグソー法」を用いて、ALT の意向を表にまとめることで、グループでそれらを比較しながら広島県のおすすめの場所を決めやすいようにし、主体的に書く活動に取り組めるようにする。また、全体でそれぞれが作った紹介文を評価する際にチェックリストを用いる。単元のゴールは英語で紹介文を作ることとしているので、チェックリストには can を用いて英文が書けているか・ALT の意向をふまえた英文になっているかなどの項目を設け、活動の目的を理解させておく。

## ③ 実行の工夫

最後に個人で ALT に広島県のおすすめの場所を紹介する英文を書かせることで、自分の言葉で表現できるようにさせる。

## 2 単元の目標

○積極的に can を含んだ表現を使って、コミュニケーション活動に取り組む。  
(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)

○can を適切に使い、英語で書いたり話したりできる。  
(外国語表現の能力)

○話されたり書かれたりした英語を理解し、必要な情報を得ることができる。  
(外国語理解の能力)

## 3 単元の評価規準

コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力
<ul style="list-style-type: none"> <li>辞書を用いるなどして、書く活動に意欲的に取り組んでいる。</li> <li>グループなどの活動に協力して積極的に取り組んでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>can を使って、正しく英文を書くことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>聞いたり読んだりした内容について正しく理解することができる。</li> </ul>

## 4 本単元において育成しようとする資質・能力とのかかわり

本校が育成したい資質・能力は、①情報活用能力 ②主体性 ③自らへの自信 の3つである。

本単元では、相手の意向をふまえて、ALT におすすめの場所を紹介する英文を書くことをねらいとしている。協調学習の手法である「知識構成型ジグソー法」を用いて、3つの資料と観光パンフレットをもとに、一番いいと考えられる場所を選び、そこでできることを意向に照らし合わせながら書くことで「①情報活用能力」が育成できると考える。また、生徒がそれぞれ役割を持って活動に参加し、班のメンバーに自分の考えを伝えるなどの活動を通して、生徒が積極的に自分の考えを英語で伝えようとしたり、ALT の意向に沿った紹介文を書こうとしたりすることで、「②主体性」を育成できると考える。

資質・能力	本単元でめざす生徒の姿
情報活用能力	ALT の意向を理解し、それらと各市町でできることを比較しながら、どこがおすすめの場所かを理由をふまえて書くことができる。
主体性	自分が得た情報や考えなどを積極的に英語で伝えようとする。また、他者との関わりを通して、自分の考えを練り直し ALT の意向に沿った紹介文を完成させようとする。

5 指導と評価の計画(全7時間 本時は4/7)

次	時	学 習 内 容	評 価	
			評 価 規 準・【評価方法】	資 質・能 力 の 評 価
1	1	<b>課題の設定</b> <b>情報の収集</b> <b>「ALTに広島県のおすすめの場所を紹介しよう」</b> ○広島県の各市町の観光パンフレットをもとに、グループでオリジナルのパンフレットを作成する。	○can を使って、正しく英文を書くことができる。(表現の能力) <b>【ワークシート】</b> ○辞書を用いるなどして、書く活動に意欲的に取り組んでいる。 (関心・意欲・態度) <b>【観察】</b>	①情報活用能力
	2	<b>整理・分析</b> ○各グループで作成したパンフレットを全体で共有する。(発表・質疑応答)	○グループなどの活動に協力して積極的に取り組んでいる。 (関心・意欲・態度) <b>【観察】</b>	②主体性
2	3	<b>情報の収集</b> <b>整理・分析</b> ○各グループで作成したパンフレットがALTの示す条件をどの程度満たしているかを整理し、説明できるようにする。 (エキスパート活動) ○ジグソー班で、ALTの意向を整理し、それをもとに広島県でおすすめの場所を1つ決め、そこで何ができるかについて書く。 (ジグソー活動①)	○聞いたり読んだりした内容について正しく理解することができる。 (理解の能力) <b>【観察・ワークシート】</b> ○ALTの意向をふまえて、理由や自分の考えを書くことができる。 (表現の能力) <b>【ワークシート】</b>	①情報活用能力
	4 (本時)	<b>整理・分析</b> ○前時で作成した英文を振り返り、情報を付け加え、内容を詳しく説明できるように取り組む。 (ジグソー活動②) ○各班で作成した紹介文を共有し、他の班からの質問や意見をもとに内容を練り直す。 (クロストーク活動)	○ALTの意向を反映した紹介文を、can を適切に用いて書いている。 (表現の能力) <b>【ワークシート】</b>	①情報活用能力
	5	<b>まとめ</b> ○紹介文がALTの意向に沿っているかを考え直し、完成させる。 ○ALTに各グループの紹介文を発表する。	○ALTの意向を反映した紹介文を、can を適切に用いて書くことができる。 (表現の能力) <b>【ワークシート・発表】</b>	
3	6	<b>創造・表現</b> ○前回の発表をうけて、個人でALTにおすすめの場所について紹介文を作成する。	○辞書を用いるなどして、書く活動に意欲的に取り組んでいる。 (関心・意欲・態度) <b>【観察】</b>	①情報活用能力
	7	<b>まとめ・振り返り</b> ○紹介文を完成させる。 ○ALTに紹介文を見てもらい、評価してもらう。	○ALTの意向を反映した紹介文を、can を適切に用いて書くことができる。 (表現の能力) <b>【ワークシート】</b>	

6 本時の学習指導(第4時/全7時間) **協調学習(知識構成型ジグソー法)の手法を用いて実施**

(1) 本時の目標

○ALTの意向を反映した紹介文を, canを適切に用いて書くことができる。

(2) 本時の評価規準

○ALTの意向を反映した紹介文を, canを適切に用いて書いている。(表現の能力)

(3) 準備物

ワークシート, ホワイトボード, 付箋

(4) 学習の展開

学習活動	指導上の留意事項 ◆支援	評価規準 【評価方法】	資質・能力の評 価
○前時の振り返りを行う。 ○本時のねらいと学習課題を確認する。	◇これまでの学習内容を確認させる。		
<b>課</b> おすすめの場所の紹介文をグレードアップさせるにはどうしたらよいのだろう。			
<b>目</b> これまで学習したことをもとに, 紹介文を評価し合い, それを生かして修正しよう。			
○ジグソー活動② ・前時の活動の続きを行う。 (内容を詳しくする・情報を付け加えるなど)  ○クロストーク ・各グループの紹介文を全体で共有する。 ・2分ずつで各グループの発表を見て, チェックリストを使って評価する。  ②付箋に質問やよい点のコメントを書く。	◇ALTの意向に沿った英文が書けているかについてチェックリストをもとに確認させる。  ◆机間指導を行い, 活動が進まないグループには支援を行う。  ◇評価するポイントをチェックリストにまとめることで, 評価がぶれないようにする。  ◆各グループの様子を見ながら, 評価がぶれていないことを確認する。  ◇コメントはチェックリストをもとに書かせるようにする。		
○振り返り 【期待する解答の例】  Akiota Please come to Akiota. Edel likes meat, so you can eat steak at North. Rebecca likes fruits, so you can eat <i>Gionbou</i> . It's good and famous in Akiota. Mr. Sasaki wants to relax, so you can enjoy hot springs in Nukui.	◇各グループで評価やコメントをもとに紹介文を作り直させる。	・ALTの意向を反映した紹介文を, canを適切に用いて書くことができる。 (表現の能力) 【ワークシート】	①情報活用能力
○次回の授業について確認する。			

\* C o R E F平成28年度活動報告書 掲載

高知県立高知南中学校 大石公美教諭の指導案・教材をアレンジしたもの